

ペットライフ

mail:bunka1@ma.kitanippon.co.jp

獣医のカルテ




あい動物クリニック院長
(富山市)
小杉 和伸

33

爽やかな新緑、心地よいそよ風、お散歩の時間もつい長い長くなり、ますます皆さんのワンちゃん、排便の様子は変わりありませんか？ 「いきんでいる時間が長いなあ」「なかなか出にくそうだな」なんて事はありませんか？ そのような様子が見られたら「会陰ヘルニア」の可能性があります。飼い主様の多くは「ヘルニア」と聞くと、腰の「椎間板ヘルニア」と混同される方が多いようです。今回の「会陰ヘルニア」は腰ではなく、直腸と肛門周囲のトラブルです。

この疾患は、マルチーズ、パピヨン、ミニチュアダックスフンド、

会陰ヘルニア



会陰ヘルニアで肛門の下がひどく膨らんだポメラニアン(雄、11歳)

根治治療は外科手術

ウエルシュコーギーなどの小型かつ高齢な雄犬によく見られる疾病とされていますが、大型犬や猫(雄雌ともに)でも見られます。症状は排便困難や軟便、しじり、肛門周囲の腫れなどです。掲載写真はポメラニアン(雄、11歳)の後方からの写真ですが、肛門の下

がひどく膨らんでいるのが分かります。重症例は、ぼつこうが肛門の横にまで押し出され、その結果、排尿障害になるケースもあります。治療は一時的な応急処置として摘便があります。直接指で便をかき出す処置のことで、ご家庭でも

できます。根治治療としては外科手術となります。術後の再発率が24%と非常に高く、現在さまざまな外科手術が報告されています。重症例には人体医療用メッシュを用いた術式も取り入れられております。性ホルモンも関係しているの



重度の会陰ヘルニアを患った犬のレントゲン写真。ぼつこう(白が濃い部分)が腹ぐう内ではなく肛門の横まで移動しているのが分かる

で、同時に去勢手術(精巣を取る手術)も行います(未去勢の症例は再発率2・7倍)。また原因である強い腹圧やいきみに對抗できるように、メッシュによる修復だけではなく、開腹手術で前立腺や結腸を腹壁に固定する場合もあります。

この疾患の治療方法に関しては、獣医学会などで今もなお議論されており、なかなか難しい疾患の一つです。重症だと外科手術は困難になる場合がありますので、「おかしいな？」と思われたら早めに動物病院を受診してください。